

●「昭和100年」間の流行史を受賞記録で一覧●

賞からたどる昭和100年

文学・映画・芸能

日外アソシエーツ 編 A5・980頁 定価24,200円(本体22,000円+税10%)
ISBN978-4-8169-3043-0 2025年4月刊行

- 昭和元年(1926)から数えて100年を迎えるにあたり、昭和カルチャーを概観しつつ、平成・令和におよぶ「昭和100年」間の流行史を通覧できる一冊。
- 1926年～2024年の約100年間に実施された主要な文学賞や、映画・テレビ、歌謡曲・ポピュラー音楽、演劇・演芸、スポーツ、漫画・アニメといった大衆文化に関する賞の受賞者・受賞作品を集約しました。
- 本文は2部構成。第1部は、受賞年別に賞の記録を一覧。第2部は、各分野の代表人物1,300人の受賞記録(海外の賞含む)を人物ごとに一覧。
- 巻末に、第1部・第2部を通して検索可能な「人名索引」「作品名索引」付き。

「内容見本」「受賞者例」は、裏面をご覧ください

■ 収録賞例(第1部) () は賞開始年

【文学】 芥川龍之介賞(昭和10年)／江戸川乱歩賞(昭和30年)／「サンデー毎日」大衆文芸(大正15/昭和1年)／児童文化賞(昭和14年)／大朝短編小説(大正15/昭和1年実施)／直木三十五賞(昭和10年)／日本芸術院賞〔文芸〕(昭和25年)／野間文芸賞(昭和16年)／読売文学賞(昭和24年)

【映画・テレビ】 キネマ旬報賞(昭和62年)／日本レコード大賞(昭和34年)

【音楽】 日本ゴールドディスク大賞(昭和62年)／日本レコード大賞(昭和34年)

【芸能全般・スポーツ】 芸術祭賞(昭和22年)／ゴールデン・アロー賞(昭和38年)／日本プロスポーツ大賞(昭和43年)

【演劇・演芸】 上方お笑い大賞(昭和47年)／菊田一夫演劇賞(昭和50年)／向田邦子賞(昭和57年)

【漫画・アニメ】 講談社漫画賞(昭和52年)／小学館漫画賞(昭和30年)／文藝春秋漫画賞(昭和13年)

【その他】 菊池寛賞(昭和13年)／国民荣誉賞(昭和52年)／新語・流行語大賞(昭和59年)／星雲賞(昭和45年)／ベストドレッサー賞(昭和47年)…etc.



202503

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注文書	賞からたどる昭和100年 —文学・映画・芸能— 定価24,200円(本体22,000円+税10%) ISBN978-4-8169-3043-0	冊	取扱書店 9784816930430
-----	---	---	---

『賞からたどる昭和100年—文学・映画・芸能』 内容見本 例

昭和 39 年(1964)

〔第 1 部〕受賞年順

<文 学>

【文学全般・小説】

- ◇芥川龍之介賞 第51回 柴田翔「されどわれら」
- ◇芥川龍之介賞 第52回 該当作なし
- ◇江戸川乱歩賞 第10回 西東登「蟻の木の下で」
- ◇新潮社文学賞 第11回 大江健三郎「個人的な」
- ◇直木三十五賞 第51回 該当作なし
- ◇直木三十五賞 第52回 永井路子「炎環」
- ◇野間文芸賞 第17回 中山義秀「咲庵」

【記録文学・評論・随筆】

- ◇日本エッセイスト・クラブ賞 第12回 片岡弘

【詩・短歌・俳句】

- ◇H氏賞 第14回 石原吉郎「サンチョ・パンサ
- ◇俳人協会賞 第4回 千代田葛彦「旅人木」

【児童文学】

- ◇産経児童出版文化賞 第11回 ・大賞 高島
- ◇日本児童文学者協会賞 第4回 庄野英二「星
- 文学案内」〔他著〕「科学図説シリーズ」全1

<映画・テレビ>

- ◇エランドール賞(昭39年度) ・新人賞 藤
- 郎 加藤剛 香山美子 松原智恵子 吉村実子
- ◇ギャラクシー賞 第2回 ・テレビ 日本テレ
- 送「カメラルポルタージュ『F104と人間開発
- 員報告』 ・ラジオ 日本放送協会「ラジオ
- 交差点」 日本短波「5時ですよ漁船の皆さん
- ◇キネマ旬報ベストテン 第38回 ・日本映画
- 監督」 ・外国映画 1位 「かくも長き不在」
- ◇キネマ旬報賞 第10回 ・日本映画監督賞
- 映画監督賞 アンリ・コルビ「かくも長き不在
- ・脚本賞 水木洋子「怪談」「甘い汗」 ・女
- ◇牧野省三賞 第7回 内田吐夢(監督)
- ◇ブルーリボン賞 第15回 ・日本映画文化賞
- 「砂の女」〔勅使河原宏監督〕 ・主演男優
- れど」 ・主演女優賞 岩下志麻「五弁の椿
- のユリ」

<芸 能>

〔第 2 部〕受賞者名順

黒澤 明 くろさわ・あきら

明治43(1910)年3月23日～平成10(1998)年9月6日
昭和・平成期の映画監督。東京生まれ。昭和18年「姿三四郎」で監督デビュー。海外でも高い評価を得て、“世界のクロサワ”と呼ばれた。没後、国民栄誉賞が贈られた。

- 「姿三四郎」
- 山中貞雄賞(昭18年)
- 「素晴らしき日曜日」
- 毎日映画コンクール 第2回(昭22年) 監督賞
- 「野良犬」
- 芸術祭賞(昭24年)
- 「羅生門」
- ブルーリボン賞 第1回(昭25年) 脚本賞
- ヴェネチア国際映画祭 第12回(昭26年) サン・マルコ金獅子賞, イタリア批評家賞
- アカデミー賞 第24回(昭26年) 外国語映画賞(名誉賞)
- 「七人の侍」
- ヴェネチア国際映画祭 第15回(昭29年) サン・マルコ銀獅子賞
- 「生きる」
- 毎日映画コンクール 第7回(昭27年) 日本映画大賞, 脚本賞
- ベルリン国際映画祭 第4回(昭29年) ドイツ上院陪審賞
- 「隠し砦の三悪人」
- ベルリン国際映画祭 第9回(昭34年) 銀熊賞/監督賞, 国際映画批評家連盟賞
- ブルーリボン賞 第9回(昭33年度) 作品賞
- 「天国と地獄」
- 毎日映画コンクール 第18回(昭38年) 日本映画大賞, 脚本賞
- 「赤ひげ」

宮尾 登美子 みやお・とみこ

大正15(1926)年4月13日～平成26(2014)年12月30日
昭和・平成期の小説家。高知県生まれ。「權」で太宰治賞を受賞し、作家としての地位を築く。

- 「連」
- 女流新人賞〔婦人公論〕 第5回(昭37年) *前田とみ子名義
- 「權」
- 太宰治賞 第9回(昭48年)
- 「寒椿」
- 女流文学賞 第16回(昭52年)
- 「一絃の琴」
- 直木賞 第80回(昭54年)
- 「序の舞」
- 吉川英治文学賞 第17回(昭58年)
- 「藏」
- エランドール賞(平7年度) 特別賞
- 「錦」
- 親鸞賞 第6回(平22年)

- 紫綬褒章(平1年)
- 勲四等宝冠章(平10年)
- NHK放送文化賞 第51回(平12年)
- 菊池寛賞 第56回(平20年)
- 文化功労者(平21年)

■ 受賞者例

阿久悠(作詞家・小説家)／渥美清(俳優)／石原裕次郎(俳優)／市川崑(映画監督)／井上ひさし(小説家・劇作家)／今村昌平(映画監督)／植木等(俳優・歌手)／王貞治(野球選手・監督)／大江健三郎(小説家)／川端康成(小説家)／黒柳徹子(俳優・タレント)／古賀政男(作曲家)／越路吹雪(歌手・俳優)／島倉千代子(歌手)／新藤兼人(映画監督・脚本家)／高倉健(俳優)／田辺聖子(小説家)／谷崎潤一郎(小説家)／千代の富士貢(第58代横綱)／筒美京平(作曲家)／手塚治虫(漫画家)／長嶋茂雄(野球選手・監督)／長谷川町子(漫画家)／林芙美子(小説家)／松谷みよ子(児童文学作家)／松本清張(小説家)／三島由紀夫(小説家)／美空ひばり(歌手)／三船敏郎(俳優)／宮崎駿(アニメーション映画監督)／三好達治(詩人)／椋鳩十(作家・児童文学)／山田五十鈴(俳優)…etc.